

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】



No.23-27
2023年12月22日

安保破棄中央実行委員会

〒101-0061東京都千代田区神田三崎町2-11-13

TEL03-3264-4764 FAX03-3264-4765

辺野古新基地強行反対 金権・軍拡の自民政治打破を 安保中央・東京が新宿駅前で宣伝・署名

安保破棄中央実行委員会と東京実行委員会は22日昼、東京新宿駅東南口で、辺野古新基地反対と金権腐敗の自民党政治打破を訴える宣伝を行ないました。8団体から11人が参加し、各団体の代表がハンドマイクで訴え、「辺野古新基地中止・普天間基地撤去」と「軍拡・増税反対」の署名活動を行ないました。

安保破棄中央実行委員会の東森英男事務局長は、20日に出された福岡高裁那覇支部の判決が、玉城沖縄県知事による設計変更不承認の内容を検討せず、政府言いなりである点を批判し「玉城知事を支える声を全国から上げよう」と訴えました。また、自民党政治がパーティー券裏金疑惑に見られる不正の一方で大軍拡と国民犠牲の政治を進めていることを批判し、自公政権を終わらせようと訴えました。

全日本民医連の木下興事務局次長、婦人民主クラブの山田博子会長、全商連の池田法仁常任理事、自治労連の板山裕樹中央執行委員、日本平和委員会の千坂純事務局次長、安保破棄東京実行委員会の岸本正人事務局長がスピーチし、辺野古新基地中止と自民党政治打破を強調しました。

食品一般ユニオンの北川順子さんは、ベートーベンの第9交響曲を原語と替え歌で披露し、通行人に注目されました。

通行人が訴えを聞いて署名に応じ、辺野古新基地反対署名に17人、軍拡・増税反対に16人が署名しました。

